

# 印刷インキアドバンス講座

## —印刷インキ技術の未来を考える—

主催 (社) 色材協会 関東支部

協賛 紙パルプ技術協会・(社) 高分子学会・(社) 日本化学会・(社) 日本印刷学会

デフレ経済の長期化、情報のIT化、人口減少など、日本の印刷産業を取り巻く環境は大変に厳しいものがあります。しかし、視点を変えれば、印刷技術を応用した新しい分野への展開も進んでいます。電子材料分野では、電子配線を安価に大量生産する方式として『プリンタブルエレクトロニクス』が注目され、その成長が見込まれています。現在でも、電子配線基板作成にスクリーン印刷が多く使われていますが、将来は、グラビア印刷やフレキシ印刷によってフレキシブル配線回路が安価で大量生産され、電子ペーパーやフィルム太陽電池などの普及に一役買うことになると予測されます。

今回のアドバンス講座では、これからの製品開発の指針となるような、新しい技術や情報を中心とした講演テーマを選定しました。また、最後に意見交換の場も設けています。ぜひ多くの方にご参加頂き、仕事のお役に立てて頂きたいと思ひます。

日時 平成24年10月3日(水) 9:20~17:00

会場 東京塗料会館 〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿3-12-8 TEL03-3443-2811

JR 山手線・埼京線、東京メトロ日比谷線・「恵比寿」駅より徒歩12~15分(受講券に案内図印刷)

### — 演 題 と 講 師 —

9:30~10:40 1. ビーズミルによるナノ分散技術

講師 未定

10:50~12:00 2. バリア性発現のメカニズムと応用

明治大学 理工学部 応用化学科 教授 永井 一清

13:10~14:20 3. フラレン素材ソフトマテリアル、次世代発光材料の開発

(独)物質・材料研究機構 先端的共同技術部門 高分子材料ユニット 有機材料グループ 主幹研究員 中西 尚志

14:30~15:40 4. プリンタブルエレクトロニクスの現状と未来展望

山形大学 有機エレクトロニクス研究センター 産学連携教授 寺内 健一

16:00~17:00 5. 討論会(印刷インキ技術の未来を考える)

司会 千葉大学大学院研究科 准教授 小関 健一

受講料 会員・協賛学協会会員共19,000円、会員外29,000円(テキスト・消費税込)

申込締切日 10月3日(水) 但し、定員(60名)になり次第締切らせて頂きます。お早目にお申し込み下さい。

申込方法 下記申込書に所定の事項を明記して、FAX または E-mail にてお送り下さい。受講券をお送りします。

受講料は①銀行振込②郵便振替のいずれかで10月3日(水)までにお振込み下さい。

銀行口座：三菱東京UFJ銀行恵比寿支店 普通預金 No. 1547898 (社) 色材協会

郵便振替口座：00120-7-76423 (社) 色材協会

申込先 〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿3-12-8 東京塗料会館 201号

(社) 色材協会 TEL03-3443-2811 FAX03-3443-3699 E-mail: sky@minos.ocn.ne.jp

(社) 色材協会 御中 (FAX 03-3443-3699)

平成24年 月 日

### 「印刷インキアドバンス講座」申込書

受付No. \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_ 所属学協会名 \_\_\_\_\_ 会員No. \_\_\_\_\_

勤務先 \_\_\_\_\_ 所属部課名 \_\_\_\_\_

所在地: 〒 \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_ FAX \_\_\_\_\_ E-mail: \_\_\_\_\_

※適宜○で囲みご記入下さい。

受講料 ①会 員¥19,000 払込方法(請求書を郵送致します。) ①銀行振込 ( 月 日予定)

②会員外¥29,000 ②郵便振替 ( 月 日予定)

今度開催される色材協会主催の講座について E-Mail での案内を希望しますか。( 希望する ・ 希望しない )

上記の情報は、(社) 色材協会事務局にて管理いたします。